

U23世界選手権レポート (8)



上：出艇へ向け艇を運ぶBLM2-（竹内選手・和田選手（ともに早稲田大学））

下：Repechageへ向け艇を出すBLM2-（竹内選手・和田選手（ともに早稲田大学））

7/23 (木)

レース2日目

今日は男女シングルスカル、女子ダブル、舵手なしフォアが初レースをむかえ、男子舵手なしペアがSemiFinal A/B進出をかけてRepechageに挑みます。

男子ダブルとフォアは6:30にホテルを出発し、暑くなる前に軽く乗艇。早朝の気温は10℃台とかなり低めで、少し肌寒いほどでした。男子ダブルは昨日の予選で明日のQuarterfinalへの進出を決めることができたので、今日は朝乗艇した後は身体を休め、調整します。他のクルーも各自決めた時間でホテルを出発し、計量、アップを済ませました。

今日の日本勢最初のレースは女子シングルスカルの富田選手（明治大学）。500mを3位で通過しましたが、1000mで2位、1500mで1位と順位をあげ、ラストは2位に7秒近く差をつけてゴール。逆風が強い中余裕をもって8:15.2の好タイム。全体3位のタイムで明日のSemiFinal A/Bへ進みました。

続いて男子シングルスカルの福井選手（東レ滋賀）が出艇。スタート500mから1位に出ると他クルーを寄せ付けず、終始1位をキープしたまま7:40.33のタイムでゴール。24クルーが出漕し、上位1着のみがSemiFinal A/B進出という厳しい枠の中でも、堂々とした漕ぎでSemiFinal A/B進出を決めてくれました。他の組には7分30秒台の選手も多く気は抜けません。明日以降のレースに注目です。

12:15スタートの女子ダブル（納田選手（関西電力小浜）、高島選手（米子東高校））も強い逆風の中でのレースとなりました。スタートからスイスとドイツが激しく1位争いをする中、JPNもロシアと3位争いをしながら上位2クルーについていこうと必死にくらいつきます。しかし徐々に離され、5位でゴール。今日見えた課題を克服し、明日11:00発艇のRepechageに挑みます。

次にスタートしたのは、ユニバーシアード大会で金メダルを獲得した日本大学の舵手なしフォアクルーの佐藤選手、志賀選手、林選手、荒木選手（ともに日本大学）です。500m地点ではドイツ、フランス、日本の順でほぼ横一線。前半1000mはフランスと激しく2位争いをしながら3位で通過しましたが、徐々に追い上げ、ラスト500mでドイツをさし全体1位のタイムでフィニッシュ。JPN勢で最初にFinal A進出を決めています。観客席も非常に盛り上がったレース展開でした。

今日JPN勢最後のレースは早稲田大学男子舵手なしペア（和田選手、竹内選手（ともに早稲田大学））のRepechage。5クルー中3位以内に入れば明日のSemiFinal A/Bに進めます。1000mを5位で通過しましたが、その後一気にノルウェー、フランスをさして1500m通過時には2位まで浮上。ラスト500mでフランスにさし返され、ラストゴール時は選手本人たちもどちらが勝ったか分からないくらい、ノルウェーペアとの接戦に。



Heat 2で1位でゴールしSemiFinal A/B進出を決めたBLW1x（富田選手（明治大学））

無事3位でゴールして明日のSemiFinal A/Bに進みました。明日は、SemiFinal A/B進出をかけた女子ダブルのRepechage、男子ダブルのQuarterfinal、男子舵手なしペアのSemiFinal A/Bが行われます。

引き続き、応援を宜しくお願いいたします！



上：危なげないレース展開でSemiFinal A/B進出を決めたBLM1x（福井選手（東レ滋賀））

下：全体で12位のタイムで7月24日のRepechageへ廻ったBLW2x（納田選手（関西電力小浜）・高島選手（米子東高校））



上：Heatへ向け出艇するBLM4-（佐藤選手・志賀選手・林選手・荒木選手（ともに日本大学））

下：全体のトップタイムでSemiFinal A/B進出を決めたBLM4-（佐藤選手・志賀選手・林選手・荒木選手（ともに日本大学））